

高西地区 から こんにちは
今月の 気になる人



大野見支所管内より

体験型民宿を構想中

にしおか えいお
西岡 英男さん(74)

西岡さんは、水稻、ユズ、ブルーベリーなど多種にわたって栽培されている農家さんです。趣味は舟釣りとのことですが、珍しいものや変わったものを集める収集家でもあり、今日は青色のアマガエルを連れてきてくれました。

これからの希望としては、「体験型の農家民宿を開き、収集した品を展示するギャラリーを作りたい」と話してくれました。

栲原支所管内より



更なる飛躍を目標に!

まえだ さとし
前田 悟志さん(45)

栲原町越知面で米ナス12.2アールを栽培している前田さん。南国市から栲原町へ移住して9年目の夏を迎えました。米ナスの栽培技術を安定させ、今年もトップクラスの収穫量を目指しています。将来的には規模拡大も視野に入れ、毎日暑い中、熱い思いで農業に取り組んでいます。

「やる気さえあれば農業は初めてでもできる」。新たな農業者の獲得にも大きな意気込みを語ってくれました。

興津支所管内より



読書が趣味です

たにむら よしひこ
(左) 谷村 佳彦さん(38)

青壮年部の興津支部長を務めている谷村さん(写真左)は、23アールのハウスで奥さんとミョウガ栽培を行っています。

趣味は読書で、最近は電子書籍で楽しむことが多いそうです。購買店舗に農業を買いにきてくれたところを、山本職員と記念撮影しました。



東津野支所管内より

毎日が楽しみ!

ほかわ たもつ
保川 保さん(79)

津野町桑ヶ市で土佐甘とうを10アール栽培している保川さん。若いころから農業に携わり誰よりも研究熱心。「農業が楽しい。この年になっても大好き!」と嬉しそうに農作業に励みます。

夏の暑さにも負けず、今年もたくさん甘とうを出荷します。



四万十支所管内より

山にも分け入ります

やまだ りゅうぞう
山田 隆三さん(77)

四万十町野地の山田さんは、生姜45アール、水稻300アールを奥さんと2人で耕作しています。狩猟用の猟犬を4頭飼っており、冬の狩猟シーズンには、イノシシなどを捕ることもあるそうです。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



秋にはおいしいお米になりますように

1 四万十地域

親子で田植え体験

5月26日、株式会社フジ・JA高知県との協同企画「親子で体験田植え&稲刈り」イベントが行われ、県内から8家族28人が参加しました。食の大切さや農業の大変さ、楽しさを知ってもらい、農業に親しんでもらおうと企画され、今年で6回目の開催。参加者はサツマイモのツルさしを体験したあと、管内の田上満穂さんのハウスでイチゴ狩りを行いました。真っ赤に熟れた甘いイチゴは参加者にも好評で、お土産にたくさん持ち帰りいただきました。田んぼではエコ栽培米部会員の皆さんの協力のもと、苗をのびのびと育ててきた稲を収穫しました。泥だらけになっても親子での作業を楽しんでいました。最後にはBBQ、おにぎりの食べ比べなど、四万十産の野菜やお肉を存分に味わっていただきました。管内の農業や自然のPRとして、こうした体験イベントを今後も企画していきます。

2 津野山地域

野菜栽培に挑戦



どんどん伸びるよう、支柱へ掛け付けました

梶原学園の小学1、2年生49人は5月15日、学園内の畑でサツマイモ、キュウリ、トマトなどの夏野菜の苗の植え付けを行いました。津野山営農経済センターの営農指導員4人が学園を訪問し、苗の植え方や水やりの実演と説明を行いました。小学生らは初めての肥料やりにもチャレンジし、形や匂いなど確かめたりしました。しっかりと土と肥料を混ぜ合わせた後、折れないよう慎重に扱いながら苗を植えつけ、支柱に固定しました。苗の植え付けが終了すると小学生ら全員で「おいしくなれ！」と植えたばかりの初々しい苗に向かって元気よくエールを送りました。梶原学園では、地域の環境を活かした野菜の栽培体験を食育授業として毎年取り組んでおり、これからも様々な特産品を生み出す梶原町の豊かな自然と環境に触れ合う活動を大切にしていきます。

3 四万十地域

日本一目指して、コンテナ生姜栽培がスタート



大きな生姜目指して頑張るぞ！

四万十支所管内の8つの小学校で5月、コンテナ生姜栽培の授業が行われました。生姜は各学校で観察しながら栽培を行い、秋のコンテストで大きさを測ってその年の日本一のコンテナ生姜を決めます。生姜部会や生姜栽培研究会のメンバーとJAの指導員が各小学校で指導にあたり、7月には台風対策や敷き藁を行うなど、本格的な栽培を行います。今年のナンバーワンはどの小学校になるか楽しみです。

4 津野山地域

土佐甘とう現地検討会



おいしい甘とうを食べてみてください！

津野山甘とう部会は5月10日、現地検討会を開催し、部会員15名が梶原町越知面地区の生産者圃場を視察しました。津野山管内の土佐甘とうは4月に定植が行われ、早植えの生産者で初出荷を迎える時期になっていきます。部会員らは現地圃場を観察しながら枝の管理や灌水、追肥などについて互いに意見を交わしていました。土佐甘とう部会では生産者同士が意見交換できる場を大切に今後も部会活動に取り組んでいきます。

5 四万十地域

社会科見学の受け入れ



にらの出荷についても勉強しました

四万十町の十川小学校・昭和小学校の5年生13名が5月24日、四万十営農経済センターの大奈路出荷場で社会科見学を行いました。大奈路出荷場では、米をはじめとして生姜・にら・きゅうり・せり等の様々な農産物の受け入れを行っています。特に、米を貯蔵し乾燥させるカントリーエレベーターは県内に一つだけしかない設備という事もあり、入念な説明がなされ、小学生達は興味深そうに聞き入っていました。

6 津野山地域

米ナス現地検討会を開催



生育状況を確認する生産者ら

津野山ナス部会は5月15日、米ナス現地検討会を開催しました。今年5月の連休にかけて気温の変化が激しく、例年よりも生育が遅い傾向でしたが、津野山管内では6月初旬頃から出荷を始めています。松下周平部会長は「生育状況をしっかりと確認し、適正な肥培管理と病害虫防除に努め樹勢の向上を図りたい」と話していました。今後は年3回の現地検討会を計画しており、部会員の更なる栽培技術向上を目標に力を入れていきます。

四万十地域より

四万十町で農業を始めませんか! 「新規就農相談会」を開催します

高南地域営農協議会では、就農をお考えの方を対象に相談会を開催します。
就農に有利な支援制度やアドバイス等相談に応じますので関心のある方はぜひお申し込み下さい。

【就農に向けた支援事業等】

- 研修等**
- 就農希望者長期研修（高知県立農業担い手育成センター）
 - 担い手支援事業（四万十町）

- 給付金等**
- 農業次世代人材投資事業（四万十町）
 - 壮年就農給付金事業（四万十町）
 - 農業後継者支援給付金事業（四万十町）

- その他**
- 園芸用ハウス整備事業（JA高知県）
 - 農地情報等（農地中間管理機構）
 - 農業制度資金（高知県）
 - 農業共済・収入保険制度（高知県農業共済組合）等



日時 令和元年 8月14日（水） 午後1時30分～
場所 JA高知県 四万十支所 2階 中ホール（四万十町榊山町586-2）

※参加をご希望の方は、8月2日（金）までに事前の申し込みをお願いします。
※上記日程以外でも相談を受け付けますが、表記日程では関係機関が参集しますので幅広い対応が可能です※

（申込・問合せ先） 四万十営農経済センター 営農指導課 ☎22-5179 島岡・森本

えいのう〜

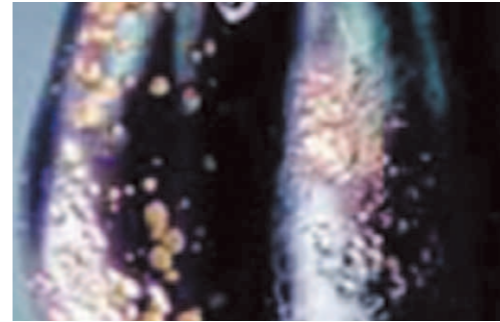
役立つ! 得する! 情報

津野山地域より

露地野菜の病害に注意しましょう

津野山管内ではナスやトマト、キュウリなどの露地野菜の生育が盛んな時期になってきました。しかし梅雨期のダメージやこれからの台風接近などが心配され、露地栽培においては病害の蔓延により、あまり収穫できなかった……、というケースも少なくないはず。天候の影響を受けやすい栽培では定期的な病害予防と病気に負けない株づくりが求められます。

〇ナス 褐紋苗（かつもんびょう）



ナス 褐紋苗

ナスでは最も普通に発生する病気であり、梅雨明けから多発し始めます。葉に直径1cmほど

の褐色で輪紋のある病斑ができ、茎や果実も侵されます。

〇トマト 斑点細菌病（はんでんさいきんびょう）

露地栽培の発生が多く、梅雨期と秋雨期に特に発生が多くなります。葉の被害がわかりやすく、1〜2mmの暗褐色小斑点が葉脈に沿って現れます。被害が拡大すると茎や果梗、果実にも褐色小斑点が生じます。



トマト 斑点細菌病

〇キュウリ ベと病



キュウリ ベと病

露地栽培では梅雨期や秋雨期のやや低温の

多湿条件で発生が多くなる。下葉から発生し、しだいに上葉に広がってきます。はじめ淡黄色の小斑点を生じ、のちに拡大して淡褐色になり葉脈に囲まれた角形の黄褐色病斑になります。

ひとことアドバイス

夏の露地野菜では上記以外にもたくさん病害や害虫が発生します。薬剤による予防はもちろんです。洪水対策の高畝やマルチ設置による土の跳ね上げ防止、適正な肥培管理を行うことで少しでも病気の発生率と進行を抑えることができます。適正な栽培管理を行い病気に負けない野菜作りを意識していきましょう。

※上記の病気を含め、野菜栽培における病害虫の対策や農業についての相談は左記の連絡先までお願いいたします。

津野山営農経済センター 営農指導課
☎0889-621-2335

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

一礼の深き折りや宮若葉
開け放つより新緑の里の朝

武政礼子

緑さす木々の間に海はさまの蒼
立ち寄ると娘の電話春の昼

市川和美

母の日の早々とまく花便り
しゃくなげのまばたき初めし雨となる

今橋孝子

帰省子を囲み団欒バーベキュー
廃屋の屋根まで伸びるつた若葉

田中信子

小手毬や風の翻弄絶え間なく
沖繩が梅雨に入りしと話し声

玉川治美

マンシヨンの裏庭揺らす木の芽風
きざしを上る御寺の蓮の花

竹内春猪

焼酎をしばしまたせてさんま焼く
雨宿りやがて立ちゆく遍路かな

西宮正衛

初鯉包丁さばきは親ゆずり
風の意のまま川原の鯉のぼり

西森美好

靄くぐり早立ち遍路あらはるる
風を呼び風に反らされ小米花

長谷部延子

新しき道の賑あふ麦の秋
消す灯音のかすかに明易し

渡辺小梅

短歌

窪川短歌教室

たんぼの綿毛を吹いて飛ばす孫小さなほっぺ膨らませつつ

中内 佐登美

心配ごとすつと消えたり医師のことばひとつで今夜はよく眠れそう

島岡 紀美

移り住み六十年過ぐ根がはりてここがふるさとどこにも行かぬ

岩井 房子

自慢するほどではなけど紅美しくシクラメン咲く去年の株に

市川 隆子

リュウグウに水の痕跡たしかめしはやぶさ2よ迷子になるな

黒岩 やよえ

嵯峨野路を覆いつくして降る雪の重みに堪える竹の曲線

文野 美恵子

終活は庭木々からと木蓮の花散らしつつ枝切り詰めぬ

岡村 香代子

大玉の花火おもわせしだれ桜阿波路の旅の右に左に

北村 さちこ

イチローが引退したりイチローの場合何かが始まる引退

市川 浩子

【各支所連絡先】

四万十支所(旧JA四万十本所)

0880-22-0003

梶原支所(旧JA津野山本所)

0889-65-0111

興津支所

0880-25-0002

東津野支所

0889-62-2211

大野見支所

0889-57-2321

葬祭会館 ルミエール四万十

0880-22-5900

(株)JAメモリアルこうち 津野山出張所

0889-40-1955

事故受付など 高西サービスセンター

0889-40-4141

◆◆◆おたよりから◆◆◆

よつこそJA教室

子供も大人もどのように食材が出来ているか、生産者の体験をする試みで知ることもあると思います。私も異業種体験してみたいと思いました。

(四万十町・56歳・女性)

土佐茶プロジェクト

我が家はお酒よりお茶好きなので興味深く拝見しました。

(梶原町・74歳・女性)

産地のオススメ

ナスのたたき、さっそく作ってみました。美味でした。

(四万十町・68歳・女性)